

世界の頂点を極めた伝説の巨匠

ピアノ・リサイタル  
ミハイル・プレトニョフ



© Irina Shymchak

Mikhail Pletnev  
PIANO RECITAL

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」Op.13  
Beethoven: Piano Sonata No.8 in C Minor, Op.13 "Pathétique"

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調「月光」Op.27-2  
Beethoven: Piano Sonata No.14 in C-sharp Minor, Op.27-2 "Moonlight"

グリーグ：抒情小品集より  
Grieg: Excerpts from Lyric Pieces

2025年6月4日(水) 19:00開演 (18:20 開場 / 21:00 終演予定)

サントリーホール 東京メトロ有楽町線池山王駅13番出口徒歩10分  
東京メトロ丸の内線六本木一丁目駅3番出口徒歩5分  
7:00p.m., Wednesday, June 4, 2025 at Suntory Hall  
全席指定 S¥13,000 A¥11,000 B¥8,000 C¥6,000

6月8日(日) 19:00開演 (18:30 開場 / 21:00 終演予定)

ミュゼ川崎シンフォニーホール 京浜東北線中央西口より直結徒歩3分  
京急川崎駅より徒歩8分  
7:00p.m., Sunday, June 8, 2025 at MUZA Kawasaki Symphony Hall  
全席指定 S¥13,000 A¥10,000 P¥6,000

© Rainer Maillard / DG

※料金には消費税が含まれております。 ※特別料金につきましては裏面をご覧ください。 ※先行販売で満席となった席種は、以降販売されない場合がございます。

2月15日(土) 10:00前売開始 ジャパン・アーツぴあオンラインチケット：2月8日(土)

お申込み  
ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp (東京公演)  
神奈川芸術協会 045-453-5080 kanagawa-geikyo.com (川崎公演)  
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (東京公演) ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 muza.pia.jp (川崎公演)  
チケットぴあ t.pia.jp [Pコード: 291-048 (東京) 287-142 (川崎)] イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com [Lコード: 35162 (東京) 34031 (川崎)]

主催：ジャパン・アーツ (東京公演)  
神奈川芸術協会 (川崎公演)  
協力：KAWAI

プレトニョフの弾くピアノからは、自由な風が吹き抜ける。音色も豊かに、融通無碍に音楽が舞い上がる。そこに張りつめた緊張感さえ心地よい。

年を追うごとに、エレガントさが際立ってくるようだ。その実年齢以上に達観し切っていると思われるほどの風格も増すばかり。

2023年2月に行われたリサイタルでは、スクリャービンとショパンの前奏曲集を弾いた。強弱、表現の幅が広く、そしてあふれるほどの音色の豊かさ。優れたテクニックの持ち主ではあるけれど、名人芸を思わせる圧倒感で押すのではなく、ひたすらに優美なピアノイズムに酔わせてくれたものだった。

とりわけシングル・カワイのピアノの特徴ともいえる中低音の色彩をこれほどまでに鮮やかに引き出したピアニストは、ほかにはいないはずだ。そのニュアンスの深い音色は、ピアノ史に新たなページを築いたといっている。なにしろ、「紅梅色」や「柿渋色」、「濃鼠」といった日本の伝統色を思わせる響きまで、ピアノという楽器から発せられたのだから。

音色を自在に操るピアニスト。その魅力を存分に味わえるのが今回のプログラムだ。前半はベートーヴェンのソナタ第8番「悲愴」、第14番「月光」を取り上げる。

プレトニョフの魔法にかかれば、それはいかにも「楽聖」の顔をした厳めしい音楽とは無縁だ。表現の拡大を求め、新しい道へと踏み出す、なにもにも囚われないみずみずしい境地。肩の力を抜き、愉悦だってあふれて出てくるベートーヴェンを聴かせてくれよう。

プログラム後半は、グリーグの「抒情小曲集」からのセレクション。それぞれがシンプルながら、郷愁がほのかに香り立ち、そしてアンビエントな穏やかさにも満ちた小品集だ。

瞬間ごとに生じる、みずみずしくも美しい光景をそのまま音楽したようなこれらの作品は、プレトニョフにとっても得意なレパートリーの一つ。浮遊感にあふれ、カラリと晴れわたったタッチから生み出される、一つひとつの瞬間の煌めきをぜひホールで味わいたい。

鈴木敦史 (音楽評論家)



プレトニョフは、ピアニスト、指揮者、作曲家、とそれぞれの分野において並外れた才能を発揮し、世界中の観客を魅了している芸術家である。

1957年、音楽家の両親のもと、ロシアのアルハンゲリスクに生まれ、幼少の頃から音楽に非凡な才能を示す。カザンで育ち、13歳で中央音楽院、1974年モスクワ音楽院に入学。ヤコフ・フリエール、レフ・ヴラセンコに師事した。1978年、21歳でチャイコフスキー国際コンクール・ピアノ部門においてゴールド・メダル及び第1位を獲得。これにより早くも世界的に認められる存在となった。

驚くべき技巧、深い知性に裏づけられた演奏、完璧にコントロールされた美しい音色で、カリスマ的人気を誇る現代最高のピアニストの一人として活躍。1988年、ワシントンで開かれた先進国首脳会議で演奏したことが、ミハイル・ゴルバチョフとの関係を築き、その後彼が自由な音楽活動を行う契機ともなった。

1990年、ロシア内外の個人、会社、財団等の支援によって資金を得、オーケストラ、ロシア・ナショナル管弦楽団(RNO)を創設。彼の舞台芸術ビジョンに賛同して、国内の多くの優れた音楽家たちがこのRNOの始動に参加。そして彼のリーダーシップのもと、RNOは数年のうちに世界有数のオーケストラとして認められるようになった。

客演指揮者としてもロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団をはじめとする数々のオーケストラを指揮。2011年2月13&14日にはドレスデン空爆記念日演奏会にてドレスデン国立歌劇場管弦楽団を指揮し、ブラームスの「ドイツ・レクイエム」を演奏した。またボリショイ・オペラにおける「スベードの女王」の指揮で大成功を収めているほか、コンサート形式のオペラ指揮も行っている。

2015年より東京フィルハーモニー交響楽団の特別客演指揮者に就任。作曲家としては、「Classical Symphony」、ジャズ組曲、ヴィオラ協奏曲、ほか数多くの作品を発表し、近年ではステイーヴン・イッサーリスのために書いたチェロ・ソナタが大成功を収めている。

2022年、プレトニョフは新たなオーケストラ、ラフマニノフ国際管弦楽団(RIO)を創設、東西ヨーロッパの優れた音楽家がスロヴァキアのプラティスラヴァに集まり、最初のレコーディングを行った。今後多くのレコーディング・プロジェクトおよびコンサート・ツアーが予定されている。

## ミハイル・プレトニョフ Mikhail Pletnev

### ミハイル・プレトニョフ ピアノ・リサイタル 2025年日本公演スケジュール

5/31(土) 愛知県芸術劇場コンサートホール  
(問)CBCテレビ事業部 TEL 052-241-8118

6/7(土) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
(問)芸術文化センターチケットオフィス  
TEL 0798-68-0255

X(旧Twitter)でフォローする  
@japan\_arts

#### 《特別割引チケットのお知らせ》

ジャパン・アーツびあオンラインチケット及びジャパン・アーツびあ  
コールセンターで受付、川崎公演は神奈川芸術協会でも受付

◎学生席 (各席種の半額)

残席がある場合に限り、2025年4月10日(木) 10:00から受付を開始いたします。

※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日、入口または窓口にて学生証を拝見いたします。(学生証がない場合は一般料金との差額を頂戴いたします。)

◎シニア・チケット: 65歳以上の方はS席、A席を各¥1,000引きにてお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(東京公演はジャパン・アーツびあコールセンター、川崎公演は神奈川芸術協会でも受付)

#### ＜次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ＞

①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。指定のお席でご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。